

3月山行報告書 報告者 山下 隆

山名	城陽・井手		山行名	山背古道		
ルート	近鉄寺田→JR 城陽→鴻巣公園→井手町→JR 玉水					
山行日	2018. 3. 13	天候	快晴			
参加者	リーダー： 山下                              サブリーダー：玉井 男性： 山下 隆 女性： 伊藤多恵子、江平、河野、玉井、佐々木杏子(一般)          合計6名					
ルート概略図 [近鉄寺田]→JR 城陽・・・→鴻巣展望台  	コースタイム					
	地名		時：分	地名		時：分
	近鉄寺田	集	8:05	谷川ホテル	着	13:00
		発			発	13:10
	JR 城陽	発	8:38	山吹ふれあいセンター (コーヒータム)	着	13:55
	鴻巣展望台	発	9:18		発	14:17
	鴻巣運動公園	発	9:25	地藏院	着	14:20
森山遺跡	着	10:08	発		14:44	
JR 長池駅都	着	10:28	小野小町塚			
	発	10:35		町づくりセンタ - 椿坂	着	14:55
青谷橋公園 (昼食)	着	12:05	JR 玉水駅		発	15:10
	発	12:40		着	15:30	

長い寒かった季節の運動不足を解消するために計画した例会で、この地区ならではの梅の満開に合わせた日時の設定はピッタリだった。朝から帰宅時まで雲一つない快晴に恵まれ、気温も最高は20℃を超えたかもしれない、上着一枚でも歩けた。城陽や井手の梅林はどこも満開だった。古道周辺の梅は観光梅園よりはずっと見こたえがあった。近年では観光協会の中に観光ボランティアが組織化されているので、城陽市にもそのような組織がないか調べてみるとやはり健在でお世話になることになった。山友会に関係したことの城陽市民にも声掛けし、総勢6人。生まれてはじめて女性5人にかこまれる。昔ならドキドキしたかもしれぬ。幸いに城陽市のボランティアの方は男性であった。彼は74才だけど、我らより健脚でしばし抑えていただいた。

城陽市内の山背古道の内、初めの前半は道迷いするような所は少なかったが、鴻巣公園からJR 長池駅までは住宅の中を歩くので、非常に判り難い。ボランティアさんの御蔭で道迷いすることも無くスムーズに歩く事が出来、要所では歴史や特徴を説明していただいた。城陽市には古墳が200基もあり、お寺や遺跡も多い。われらは歩くグループでもあったので、観光ボランティアさんにとっては話したい事の何分の一しか紹介出来なかったように感じられ、申し訳なかった。4hr案内してもらってから頼りのガイドさんと別れ、いよいよ独り立ちだ！ 山道は簡単だが里山の歩きは難しい。コンパス持参で読図の勉強も始めたが、上手く行かず、今後の教育部に期待する。道の要所に埋め込まれた直径15cm位の古道の目印がたよりだった。期待通り、田園風景・チョットした森・古寺・紅梅や白梅の姿や香・宿場跡・小川のせせらぎ・高台からの遠望とバラエティーを楽しんだ。トイレも適度に有り助かる。2.8万歩。約19km。残り半分は次の機会とした。ヒヤリハット無し。

<山背古道ハイキングの感想>

快晴の春の陽気の中、丁度梅の花が見頃で、多くの種類の梅の花を堪能しました。特に、井手町地蔵院参道沿いのお宅の淡い桃色の枝垂れ梅の可憐さに心奪われました。

前半はガイドさんのお話を聴きながらほっこりと歩き、後半の井手町からは皆で協力しながら、のんびりと花木を見ながら里山の景色と春の空気を満喫しながら歩きました。頂上を目的とする登山の楽しみとは異なるハイキングならではの満足感があり、楽しい一日でした。次回、木津川市までの後半コースの企画があれば、又参加いたします。

山下さん、素敵な企画ありがとうございました。

江平愛子

